



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月10日

上場会社名 藤倉化成株式会社

上場取引所 東

コード番号 4620 URL <http://www.fkkasei.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 加藤 大輔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部副本部長 (氏名) 土谷 豊弘

TEL 03-3436-1101

四半期報告書提出予定日 2023年11月10日

配当支払開始予定日

2023年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|--------|-----|------|-------|------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期第2四半期 | 26,271 | 2.9 | 513 | 130.9 | 766 | 115.8 | 374 | 180.3 |
| 2023年3月期第2四半期 | 25,530 | 2.0 | 222 | 82.9 | 355 | 73.9 | 133 | 85.4 |

(注)包括利益 2024年3月期第2四半期 2,307百万円 (8.7%) 2023年3月期第2四半期 2,528百万円 (20.6%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期第2四半期 | 12.14 | |
| 2023年3月期第2四半期 | 4.22 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年3月期第2四半期 | 57,800 | 41,566 | 66.5 |
| 2023年3月期 | 54,908 | 39,598 | 66.8 |

(参考)自己資本 2024年3月期第2四半期 38,447百万円 2023年3月期 36,660百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期 | | 8.00 | | 8.00 | 16.00 |
| 2024年3月期 | | 8.00 | | | |
| 2024年3月期(予想) | | | | 8.00 | 16.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-------|-------|-------|---------------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 55,000 | 8.2 | 1,300 | 270.4 | 1,500 | 180.9 | 1,100 | | 35.68 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2024年3月期2Q | 32,716,878 株 | 2023年3月期 | 32,716,878 株 |
| 期末自己株式数 | 2024年3月期2Q | 1,887,714 株 | 2023年3月期 | 1,887,714 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2024年3月期2Q | 30,829,164 株 | 2023年3月期2Q | 31,623,807 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3 「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2023年12月19日(火)に機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報) | 9 |
| (重要な後発事象) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、経済活動の正常化は進んだものの、依然として円安による原材料価格、エネルギー価格の高騰に伴う物価上昇は継続しており引き続き予断を許さない状況が続くものと思われます。海外経済におきましても長期化するウクライナ情勢の問題、世界的な金融引き締め政策による景気への影響が懸念されており、今後も先行き不透明な状況で推移するものと思われます。

このような環境の下、当第2四半期連結累計期間の売上高は262億71百万円（前年同期比2.9%増）となり、営業利益は5億13百万円（同130.9%増）、経常利益は7億66百万円（同115.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億74百万円（同180.3%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

① コーティング

プラスチック用コーティング材（『レクラック』・『フジハード』など）を取扱うコーティングセグメントにおきましては、主力の自動車向け塗料の販売は、国内では自動車生産台数の回復などもあり、堅調に推移いたしました。海外では北米及びアセアン諸国での需要が堅調だった一方、中国市場では電気自動車の急速な普及により、日系メーカーの販売が苦戦した影響などもあり低調に推移いたしました。自動車以外の分野では化粧品容器、ホビー用塗料の販売は堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は147億40百万円（同12.5%増）となり、営業利益は5億9百万円（同769.6%増）となりました。

② 塗料

建築用塗料を取扱う塗料セグメントにおきましては、戸建て新築用塗料の販売は、主要顧客の着工件数の減少が続いており低調な結果となりました。戸建てリフォーム用塗料の販売も主要顧客の受注減の影響を受けて低調な結果となりました。

この結果、売上高は55億25百万円（同6.7%減）となり、営業利益は52百万円（同77.8%減）となりました。

③ 電子材料

導電性樹脂素材（『ドータイト』）などを取扱う電子材料セグメントにおきましては、自動車の安全装置などの電子部品・センサー基板の販売は堅調に推移いたしました。一方でPC・スマホ向けの電子部品の需要の低下により、販売が低調に推移いたしました。

この結果、売上高は16億10百万円（同8.0%減）となり、営業損失は73百万円（前年同四半期は営業損失65百万円）となりました。

④ 化成品

トナー関連材料、粘・接着剤ベース（『アクリベース』）やメディカル材料を取扱う化成品セグメントにおきましては、トナー関連材料の販売が低調に推移いたしました。一方で壁紙用粘着剤などの汎用粘着材の販売は好調に推移いたしました。メディカル材料分野では主力の糖尿病診断薬の販売が海外を中心に堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は20億89百万円（同3.7%減）となり、営業利益は17百万円（同54.2%減）となりました。

⑤ 合成樹脂

子会社藤光樹脂株式会社などが取扱う、樹脂製品の仕入・販売を行う合成樹脂セグメントにおきましては、液晶テレビ用のレンズキャップの販売が低調に推移いたしました。一方で利益率の高いリチウムイオン電池向け製品の販売が好調に推移いたしました。

この結果、売上高は23億7百万円（同10.7%減）となり、営業利益は8百万円（前年同四半期は営業損失42百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産・負債・純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ28億92百万円（前連結会計年度末比5.3%）増加し、578億円となりました。

① 流動資産

受取手形や売掛金の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ22億17百万円（同7.1%）増加し、336億43百万円となりました。

② 固定資産

有形固定資産や無形固定資産の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ6億76百万円（同2.9%）増加し、241億57百万円となりました。

③ 流動負債

支払手形及び買掛金の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ9億19百万円（同7.7%）増加し、128億34百万円となりました。

④ 固定負債

退職給付に係る負債の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ6百万円（同0.2%）増加し、34億1百万円となりました。

⑤ 純資産

為替換算調整勘定の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ19億67百万円（同5.0%）増加し、415億66百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の66.8%から66.5%へと0.3ポイント減少となり、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末より57円96銭増加し、1,247円9銭となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ3億78百万円増加し、123億68百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払が2億52百万円であったものの、税金等調整前四半期純利益7億66百万円や減価償却費7億55百万円などにより、11億94百万円の収入（前年同四半期連結累計期間は2億95百万円の支出）となりました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出8億1百万円、無形固定資産の取得による支出1億65百万円などにより、6億61百万円の支出（前年同四半期連結累計期間は8億2百万円の支出）となりました。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金により2億47百万円の支出などがあつたため、5億1百万円の支出（前年同四半期連結累計期間は5億32百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期の連結業績予想は、2023年5月12日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日) |
|----------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 12,212,104 | 12,668,884 |
| 受取手形 | 944,375 | 1,229,157 |
| 売掛金 | 8,960,375 | 10,581,015 |
| 商品及び製品 | 4,737,535 | 4,653,334 |
| 仕掛品 | 94,007 | 105,231 |
| 原材料及び貯蔵品 | 3,606,475 | 3,369,550 |
| その他 | 1,038,075 | 1,204,683 |
| 貸倒引当金 | △166,924 | △169,123 |
| 流動資産合計 | 31,426,022 | 33,642,731 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 13,783,855 | 14,427,841 |
| 減価償却累計額 | △7,981,122 | △8,322,027 |
| 建物及び構築物 (純額) | 5,802,733 | 6,105,814 |
| 機械装置及び運搬具 | 16,273,403 | 17,160,467 |
| 減価償却累計額 | △13,566,547 | △14,293,766 |
| 機械装置及び運搬具 (純額) | 2,706,856 | 2,866,701 |
| 工具、器具及び備品 | 5,398,735 | 5,595,847 |
| 減価償却累計額 | △4,684,511 | △4,865,575 |
| 工具、器具及び備品 (純額) | 714,224 | 730,272 |
| 土地 | 4,624,739 | 4,715,086 |
| リース資産 | 1,129,669 | 1,122,063 |
| 減価償却累計額 | △439,556 | △423,988 |
| リース資産 (純額) | 690,113 | 698,075 |
| 建設仮勘定 | 751,258 | 622,884 |
| 有形固定資産合計 | 15,289,923 | 15,738,832 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 264,404 | 396,144 |
| その他 | 931,074 | 1,010,297 |
| 無形固定資産合計 | 1,195,478 | 1,406,441 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 3,566,679 | 3,720,479 |
| 長期貸付金 | 184,707 | 134,305 |
| 繰延税金資産 | 460,316 | 364,281 |
| その他 | 2,922,865 | 2,931,226 |
| 貸倒引当金 | △138,323 | △138,323 |
| 投資その他の資産合計 | 6,996,244 | 7,011,968 |
| 固定資産合計 | 23,481,645 | 24,157,241 |
| 資産合計 | 54,907,667 | 57,799,972 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 5,527,803 | 6,084,843 |
| 短期借入金 | 3,067,154 | 3,352,428 |
| リース債務 | 165,991 | 174,705 |
| 未払法人税等 | 91,122 | 138,044 |
| 未払費用 | 1,168,364 | 1,287,878 |
| 賞与引当金 | 612,076 | 603,593 |
| その他 | 1,281,919 | 1,192,217 |
| 流動負債合計 | 11,914,429 | 12,833,708 |
| 固定負債 | | |
| リース債務 | 398,364 | 387,743 |
| 繰延税金負債 | 66,025 | 73,357 |
| 退職給付に係る負債 | 2,453,323 | 2,562,062 |
| 長期未払金 | 108,938 | 9,129 |
| その他 | 368,303 | 368,313 |
| 固定負債合計 | 3,394,953 | 3,400,604 |
| 負債合計 | 15,309,382 | 16,234,312 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 5,352,121 | 5,352,121 |
| 資本剰余金 | 5,040,199 | 5,040,199 |
| 利益剰余金 | 23,764,100 | 23,891,657 |
| 自己株式 | △968,361 | △968,361 |
| 株主資本合計 | 33,188,059 | 33,315,616 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 833,452 | 961,253 |
| 為替換算調整勘定 | 2,713,802 | 4,314,576 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △75,308 | △144,828 |
| その他の包括利益累計額合計 | 3,471,946 | 5,131,001 |
| 非支配株主持分 | 2,938,280 | 3,119,043 |
| 純資産合計 | 39,598,285 | 41,565,660 |
| 負債純資産合計 | 54,907,667 | 57,799,972 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 25,529,705 | 26,270,612 |
| 売上原価 | 18,430,967 | 18,676,019 |
| 売上総利益 | 7,098,738 | 7,594,593 |
| 販売費及び一般管理費 | 6,876,672 | 7,081,841 |
| 営業利益 | 222,066 | 512,752 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 29,976 | 48,500 |
| 受取配当金 | 36,761 | 44,003 |
| 固定資産賃貸料 | 33,504 | 33,076 |
| 持分法による投資利益 | 13,568 | 15,938 |
| 投資有価証券売却益 | - | 186,142 |
| 為替差益 | 12,206 | - |
| その他 | 64,485 | 58,074 |
| 営業外収益合計 | 190,500 | 385,733 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 28,902 | 61,804 |
| 為替差損 | - | 61,997 |
| 固定資産除却損 | 16,644 | 625 |
| その他 | 12,147 | 8,278 |
| 営業外費用合計 | 57,693 | 132,704 |
| 経常利益 | 354,873 | 765,781 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 354,873 | 765,781 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 179,143 | 177,152 |
| 法人税等調整額 | △58,326 | 48,084 |
| 法人税等合計 | 120,817 | 225,236 |
| 四半期純利益 | 234,056 | 540,545 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 100,559 | 166,355 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 133,497 | 374,190 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 234,056 | 540,545 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 104,341 | 129,335 |
| 為替換算調整勘定 | 2,257,301 | 1,696,200 |
| 退職給付に係る調整額 | △41,500 | △69,520 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △26,184 | 10,527 |
| その他の包括利益合計 | 2,293,958 | 1,766,542 |
| 四半期包括利益 | 2,528,014 | 2,307,087 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,203,057 | 2,033,245 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 324,957 | 273,842 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 354,873 | 765,781 |
| 減価償却費 | 714,120 | 755,085 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | △81,836 | 17,454 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 11,537 | △12,929 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 301 | △9,188 |
| 受取利息及び受取配当金 | △66,737 | △92,503 |
| 支払利息 | 28,902 | 61,804 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △842,487 | △1,490,850 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △759,943 | 749,264 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | △73,663 | △161,788 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 731,738 | 342,663 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | 9,737 | 115,977 |
| その他 | △24,430 | 240,257 |
| 小計 | 2,112 | 1,281,027 |
| 利息及び配当金の受取額 | 66,737 | 98,615 |
| 利息の支払額 | △25,679 | △53,900 |
| 法人税等の支払額 | △343,885 | △252,007 |
| 法人税等の還付額 | 5,965 | 119,852 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △294,750 | 1,193,587 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △817,990 | △264,625 |
| 定期預金の払戻による収入 | 634,480 | 200,110 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △614,606 | △800,754 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △62,745 | △164,701 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △1,722 | △1,603 |
| その他 | 60,593 | 370,478 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △801,990 | △661,095 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 167,208 | 6,469 |
| リース債務の返済による支出 | △68,516 | △89,443 |
| 自己株式の取得による支出 | △255,735 | - |
| 配当金の支払額 | △254,633 | △246,633 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △120,335 | △171,875 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △532,011 | △501,482 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 555,359 | 347,019 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △1,073,392 | 378,029 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 12,974,778 | 11,989,680 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 11,901,386 | 12,367,709 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

| | コーティング | 塗料 | 電子材料 | 化成品 | 合成樹脂 | 計 |
|-------------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| 売上高 | | | | | | |
| 顧客との契約から生じる収益 | 13,106,107 | 5,920,838 | 1,750,019 | 2,169,631 | 2,583,110 | 25,529,705 |
| 外部顧客への売上高 | 13,106,107 | 5,920,838 | 1,750,019 | 2,169,631 | 2,583,110 | 25,529,705 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | - | - | - | 133 | 47,513 | 47,646 |
| 計 | 13,106,107 | 5,920,838 | 1,750,019 | 2,169,764 | 2,630,623 | 25,577,351 |
| セグメント利益又は損失(△) | 58,572 | 233,797 | △64,792 | 36,273 | △41,672 | 222,178 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|---------|
| 報告セグメント計 | 222,178 |
| セグメント間取引消去 | △112 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 222,066 |

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

| | コーティング | 塗料 | 電子材料 | 化成品 | 合成樹脂 | 計 |
|----------------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| 売上高 顧客との契約から生じる収益 | 14,739,559 | 5,524,769 | 1,609,978 | 2,088,897 | 2,307,409 | 26,270,612 |
| 外部顧客への売上高 | 14,739,559 | 5,524,769 | 1,609,978 | 2,088,897 | 2,307,409 | 26,270,612 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | - | - | - | 26 | 32,142 | 32,168 |
| 計 | 14,739,559 | 5,524,769 | 1,609,978 | 2,088,923 | 2,339,551 | 26,302,780 |
| セグメント利益又は損失(△) | 509,333 | 51,897 | △72,551 | 16,598 | 7,528 | 512,805 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|---------|
| 報告セグメント計 | 512,805 |
| セグメント間取引消去 | △53 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 512,752 |

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの業績をより適切に反映させるため、一部の固定費の配賦基準を見直し、事業セグメントの利益又は損失の算定方法の変更を行っております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の算定方法に基づき作成したものを開示しております。

(重要な後発事象)

(自己株式の消却)

当社は、2023年11月10日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議いたしました。

1. 自己株式の消却を行う理由

2023年2月10日に公表した第11次中期経営計画の方針に基づく株主還元の一環のため。

2. 消却の内容

- (1) 消却する株式の種類 当社普通株式
(2) 消却する株式の総数 1,866,878株(消却前の発行済株式総数に対する割合 5.70%)
(3) 消却予定日 2023年11月24日